

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
1	女 80代	糖尿病 (慢性胆嚢炎)	750mg 22日間 ↓ 1000mg 33日間	乳酸アシドーシス，腸閉塞	
				投与約2年半前，脳梗塞後遺症（遷延性意識障害，右片麻痺，失語，仮性球麻痺），右大腿骨頸部骨折，糖尿病による寝たきり，胃瘻からの強制栄養での療養を長期継続する目的で紹介入院となった。 入院当初はインスリンで血糖管理を行っていたが，漸減し，投与約1年11ヵ月前より，グリメピリド，メトホルミン塩酸塩投与開始。本剤投与約11ヵ月前にグリメピリドを中止し，メトホルミン塩酸塩単剤投与とした。	
				投与開始日	メトホルミン塩酸塩（750mg/日）を本剤750mg/日に切り替え。
				投与23日目	耐糖能改善を目的に本剤を1000mg/日に増量した。
				投与49日目	胃瘻カテーテル交換時点の検査では，イレウスの所見なし。
				投与54日目	夕方，経腸栄養後に嘔吐。PEGカテーテル開放して，50mLの排液あった。腹部膨満，体温36.5，脈拍126，血圧193/117mmHg，SpO ₂ 93%。
				投与55日目 (投与中止日)	朝，再び経腸栄養後に嘔吐，PEGカテーテル開放，約3時間で60mLの排液あり。 昼，絶食，ブドウ糖 - 電解質液1000mLの点滴を開始。 午後，腹部X線，他の検査結果が出て，イレウス，脱水症の診断で2倍希釈の生理食塩液1000mLの点滴を追加。膀胱バルーンカテーテルの留置，尿量測定と血糖の1日2回測定が指示された。腹部膨満，体温36.3，脈拍108，血圧193/71mmHg，SpO ₂ 96%，RR42。 測定された尿量はごく少量。 3時間40分後，血糖高値でインスリン8U皮下注。 4時間43分後，下顎呼吸出現，酸素5L/min吸入を開始。 4時間55分後，血圧40mmHg（触診）でドパミン塩酸塩開始。 6時間20分後，血糖562mg/dL。 6時間30分後，体温36.4，脈拍120，血圧80mmHg（触診），SpO ₂ 94%，尿少量。 8時間35分後，心肺停止，心臓マッサージを施行。 9時間28分後，死亡。（死因：乳酸アシドーシス）

臨床検査値

	投与 約2年半前	投与 約1年 11ヵ月前	投与 約11ヵ月前	投与 約5ヵ月前	投与21日目	投与55日目 (投与中止日)
血糖 (mg/dL)	156	95	100	98	140	576
HbA1c (JDS 値)(%)	5.0	—	—	6.1	6.3	—
BUN (mg/dL)	21.5	19.8	29.3	21.2	25.0	47.5
血清クレアチニン (mg/dL)	0.53	0.71	0.83	0.74	0.80	1.73
総蛋白 (g/dL)	6.8	6.2	6.8	6.6	6.8	8.6
赤血球数 ($\times 10^4/\text{mm}^3$)	496	—	513	540	512	626
ヘモグロビン (g/dL)	15.6	—	16.6	16.4	16.5	20.3
ヘマトクリット (%)	45.4	—	48.4	49.5	49.2	62.1
Na (mEq/L)	139	138	142	143	140	138

	投与55日目 (投与中止日)
動脈血 pH	7.415
PCO ₂ (mmHg)	16.4
PO ₂ (mmHg)	102.8
HCO ₃ ⁻ (mM)	10.4
BE (mM)	- 10.4
O ₂ sat (%)	97.7
乳酸 (mg/dL)	91.4
ビルビン酸 (mg/dL)	3.77

併用薬：アスピリン，グリチルリチン酸-アンモニウム・グリシン・DL-メチオニン，ファモチジン，メトクロプラミド

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
2	男 90代	糖尿病 (なし)	750mg 14日間 ↓ 1500mg 14日間 ↓ 2250mg 33日間	乳酸アシドーシス	
				投与約 17 年前から	糖尿病にて内服。
				投与約 2 ヶ月前から	ブホルミン塩酸塩 150mg/日を投与していた。
				投与開始日	血糖257mg/dL, HbA _{1c} 6.0%で本剤750mg/日に変更。 血清クレアチニン 1.3mg/dL
				投与 15 日目	血糖 299mg/dL で本剤 1500mg/日に増量。
				投与 29 日目	血糖201mg/dLで本剤2250mg/日に増量。
				投与 49 日目	血清クレアチニン1.6mg/dL, HbA _{1c} 6.9%
				投与 60 日目	構語障害, 左半身知覚障害出現。MRI異常なし。 補液500mL, メチルメチオニンスルホニウムクロライド 400mg投与。
				投与 61 日目 (投与中止日)	体調不良にて救急搬送。 来院時検査にて乳酸157.9mg/dL, pH 6.832, PCO ₂ 9.0mmHg, PO ₂ 254.5mmHg (リザーバー 10L), BE - 32.5mmol/L, HCO ₃ ⁻ 1.5mmol/Lであり, 乳酸アシドー シスと診断, 入院加療を開始した。 本剤の投与中止。 CHDF (持続的血液濾過透析) 実施。 血中メトホルミン濃度: 39300ng/mL
				中止 2 日後	乳酸値もほぼ正常であり, アシドーシスは消失。
中止 3 日後	CHDF中止。				
中止 5 日後	経口摂取開始となり集中治療室より一般病棟へ退室した。 (乳酸アシドーシス回復)				

臨床検査値

(処方元)

	投与開始日	投与 49 日目
空腹時血糖 (mg/dL)	257	214
HbA _{1c} (JDS値)(%)	6.0	6.9
BUN (mg/dL)	—	26
血清クレアチニン (mg/dL)	1.3	1.6
赤血球数 (×10 ⁴ /mm ³)	—	407
ヘモグロビン (g/dL)	8.9	12.3
ヘマトクリット (%)	—	36.6

(搬送先)

	投与 61 日目 (投与中止日)	中止 1 日後	中止 2 日後	中止 3 日後	中止 5 日後
空腹時血糖値 (mg/dL)	301	29	170	172	252
BUN (mg/dL)	96	68	42	29	32
血清クレアチニン (mg/dL)	7.3	4.5	2.6	1.8	1.8
血清乳酸 (mg/dL)	157.9	120.6	21.1	12.3	13.0
pH	6.832	7.453	7.473	7.527	—
BE (mmol/L)	- 32.5	- 6.0	4.6	5.1	—
赤血球数 (×10 ⁴ /mm ³)	414	323	332	309	288
ヘモグロビン (g/dL)	12.9	9.9	10.4	9.6	9.1
ヘマトクリット (%)	40.4	29.7	29.9	28.1	26.4
Na (mEq/L)	141	155	142	140	142

併用薬：アスピリン，グリチルリチン酸－アンモニウム・グリシン・DL-メチオニン，ファモチジン，メトクロプラミド